

# 平成 22 年度

(平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

## 事業報告書

平成 23 年 5 月

公益財団法人浜松国際交流協会

## 平成 22 年度事業報告

本報告書は、平成 22 年 12 月 1 日に浜松国際交流協会が財団法人から公益財団法人へと移行したことに伴い、平成 22 年 12 月 1 日から 3 月 31 日までの 4 カ月間に執り行った事業及び決算の報告とする。

リーマンショックから続く低迷していた景気の動きも落ち着きを見せたところに、3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震により、全国的に社会経済全般で大きな打撃を受けたため、浜松に在住する外国人の生活はまた一転する形となった。それは、「震災ショック」と呼ばれるほどの影響で、東北地域からの部品の供給が難しくなり、製造業ではラインが一時的にも業務停止を余儀なくされ、外国人の中には、派遣労働者の業務停止といった労働制限を受ける者や、震災を理由に求人が激減したことにより再就職が困難な状況に追い込まれる者などもいた。そのため浜松市内においても、母国への帰国を選択する外国人や、観光や留学等で入国を断念する外国人が多くなっている。中でも、正しい情報を得ることなく風評に振り回されていたり、一方的な情報に混乱している外国人もいたりするため、国・県及び市においては、より一層の多言語による情報提供の充実など、多文化共生としての取り組みが必要となっていた。

こうした中、浜松国際交流協会はいち早く浜松市多文化共生センター内や浜松市外国人学習支援センター内において、多言語による地震や原子力発電に関する情報を提供した。このほか、市と連携し、在住外国人に対する地域防災に関する意識啓発に向けたセミナーなども開催した。

このような震災後の情報提供などの迅速な対応は、まさに協会が持つリソースを活用した結果であると言えるだろう。今後、情報化の進展により、社会がますます高度化・複雑化を極める中で、浜松国際交流協会は社会や市民のニーズに迅速かつ的確に対応しながら、公益財団法人としての社会的責任を果たしていくことが求められる。こうしたことから、協会の特性を活かした諸事業の推進と、より積極的で専門性の高い業務の遂行が重要である。

## I. 公益事業 1

### 1. 国際理解教育推進事業（市委託；浜松市多文化共生センター事業）

#### ①地球人教育出前講座（年間）

国際協力機構（JICA）と連携し、外国人講師や国際理解教育の専門家の講師派遣等を通じて市内小中学校や公民館等における国際理解を推進した

##### ■学校への派遣

学校名	派遣人数	対象
興誠中学校	2名	中学2・3年生 合計45名
新津中学校	2名	中学1年 129名
静岡県立大学	1名	大学生 59名
神久呂小学校	2名	小学校1年生～4年生
クラーク高校	1名	高校1～3年生 12名
クラーク高校	1名	高校生 20名
東部中学校	1名	中学生 30名
湖西高校	4名	4クラス 各50名
静岡文化芸術大学	1名	大学院生 11名
クラーク高校	1名	高校生 10名
KTC 中央高等学院	1名	高校生 100名
延べ11校	17名	

##### ■公民館等への派遣

派遣先名	人数	対象
細江町国際交流協会	1名	一般 60名
東部公民館	1名	小学生 16名
豊田市国際交流協会	1名	災害ボランティア 30名
静岡県国際交流協会	2名	一般 70名
佐鳴台公民館	2名	高齢者 50名
社会福祉協議会	1名	一般 30名
延べ6か所	8名	

##### ■学校からの訪問

学校名	期間	人数
東京外国語大学	1日	大学生 10名
静岡大学附属中学校	2日	各2名 合計4名

新津中学校	3日	4グループ 合計21名
新津中学校	2日	21名
東部中学校	3日	19名
静岡県立浜松聴覚特別支援学校	1日	2名
愛知教育大学	1日	15名
浜松学院大学	1日	3名
延べ8校		

## ②国際理解教育関連講座のコーディネート

市民グループ「はままつ国際理解教育ネット」との連携を通じて、国際理解教育ファシリテーター養成講座（全5回）と「はままつグローバルフェア」（1月30日）の開催をコーディネート

## 2. 多文化体験スクール（市委託；浜松市外国人学習支援センター事業）

### ①海外文化コース

#### ●水コース 14:00~15:30

＜南米文化は魅力がいっぱい＞ 10月6日～12月5日（全5回）

チリ、ペルー、ジャマイカなどの南米諸国の歴史や文化などを学ぶ。

受講者 延べ108人

＜まだまだ知らないアジアの文化を学ぼう＞

1月19日～3月16日（全6回）

バングラデシュ、タイ、インドネシア、中国、スリランカ、フィリピン等アジア各国の歴史や文化を学ぶ

受講者 延べ195人



#### ●金コース 14:00~15:30

＜ブラジル文化をもっと知ろう＞ 10月1日～12月10日（全6回）

音楽やカポエイラなど、様々なブラジル文化の真髄に触れる

受講者 延べ105人

＜アフリカ&ヨーロッパをぐるっと1周＞1月14日～3月18日（全4回）

ジンバブエ、アイルランド、スペイン等、アフリカ、ヨーロッパの歴史や音楽、文化を学ぶ

受講者 延べ73人

## ②日本文化コース

### ●月コース 13:00～14:30

<地元発見> 10月4日～12月20日(全5回)

地元の伝統的な祭典、花卉や養鰻などの産業を学ぶ

受講者 延べ36人

<目指せ、日本通> 1月17日～3月14日(全5回)

伝統的な芸ごとの体験や文化を学ぶ

受講者 延べ53人

### ●木コース 10:30～12:00

<日本の食文化> 10月14日～12月9日(全5回)

日本ならではの彩り豊かなお弁当や箸文化、おせち料理など、体験を通して学ぶ

受講者 延べ75人

<日本の遊び> 1月13日～3月3日(全4回)

正月遊びや折り紙等遊びを通じて日本文化を体験する

受講者 延べ41人

## 3. グローバルフェアの開催(自主事業)

### ①はままつグローバルフェア(地域国際化協会等先導的施策支援事業助成金)

浜松市内で国際理解や多文化共生、国際協力に関わっている団体「はままつ国際理解教育ネット」とJICA中部と協働・連携し、広く市民に国際交流と多文化共生、国際協力について知り、考えてもらうきっかけづくりとしてフェアを開催した

日時 平成23年1月30日(日) 10:00～16:30

場所 クリエート浜松

参加者 約1,900名

内容

- ・国際理解教育ワークショップ
- ・フェアトレードショップ
- ・ワクワクドキドキ体験教室
- ・絵画コンクール、作文コンクール
- ・世界の料理(インドネシア、ペルー、ブラジル)
- ・ワールドステージ(日本、ペルー、ベトナム、アフリカなど)
- ・地球のステージ

## 4. 外国語講座事業

### ①国際交流のための中国語講座(全8回)(自主事業)

日時 平成23年2月1日～3月22日 火曜日 19:00～20:30

講師 趙驕陽

場 所 浜松市多文化共生センター

受講者 8名

②国際交流のためのインドネシア語講座（全8回）（自主事業）

日 時 平成23年2月2日～3月23日 水曜日 19:00～20:30

講 師 ディマス・プラディ

場 所 浜松市多文化共生センター

受講者 9名

③国際交流のための英語講座（全8回）（自主事業）

日 時 平成23年2月3日～3月24日 木曜日 19:00～20:30

講 師 パトリック・アハーン

場 所 浜松市多文化共生センター

受講者 9名

④国際交流のための韓国語講座（全8回）（自主事業）

日 時 平成23年1月28日～3月25日 金曜日 10:00～11:30

講 師 松浦礼子

場 所 浜松市多文化共生センター

受講者 7名

⑤国際交流のためのスペイン語講座（全8回）（自主事業）

日 時 平成23年1月28日～3月25日 金曜日 19:00～20:30

講 師 遠藤明美

場 所 浜松市多文化共生センター

受講者 9名

⑥中国語サロン（全2回）（自主事業）

第1回 平成23年3月5日 土曜日 10:00～11:30

「中国の富裕層について」

講 師 李鐳

受講者 7名

第2回 平成23年3月12日 土曜日 10:00～11:30

「参加者同士の自己紹介と質問、講師の旅のお話」

講 師 孫東純

受講者 5名

⑦Let's E-会話（自主事業）

英語圏の国の出身者をゲストに迎え、英会話を楽しみながら文化を学ぶ

・12月19日（日） 13:30～15:00

「スコットランドの文化について」

講 師 ダーレン・ベグリー（スコットランド出身）

受講者 15名

・平成23年1月16日(日) 13:30~15:00

「アイルランドの文化と歴史」

講師 パトリック・アハーン (アイルランド出身)

受講者 10名

### ⑧外国人支援者のためのポルトガル語講座

(市委託；浜松市外国人学習支援センター事業)

協力団体；Semente para o Futuro (将来のたね)

基礎～初級レベルのポルトガル語会話とブラジル文化を学ぶ

#### ●入門コース

毎週火曜日 18:30~20:00 (全11回)

第3期 平成23年1月11日～3月22日

受講者 延べ92人

#### ●初級コース

毎週木曜日 18:30~20:00

第3期 平成23年1月13日～3月24日

受講者 延べ106人



## 5. 交流イベント事業

### ①東洋医学の知恵を学ぶ(全3回)(自主事業)

期間 11月16日～12月7日 火曜日 13:30~15:00

講師 柯青(北京・国立注意科学院教授医学博士)

吉沢敬子(K'sカッサ美容研究会主宰)

内容 第1回 舌診による陰陽体質の簡易チェック 受講者 18名

第2回 美顔カッサ 受講者 14名

第3回 美容薬茶 受講者 15名

場所 浜松市多文化共生センター

主催 一般財団法人国際基準美容養生医学学会、HICE

## 6. ボランティア活動支援事業

### ①HICEボランティアバンクの運営(自主事業)

通訳・翻訳、日本語教育、ホームステイ、イベント、言語文化紹介、地球人教育に関する市民ボランティアの活動を推進した

### ②自主グループ支援(市委託；浜松市多文化共生センター事業)

・ブラジル人との交流を進める自主グループ「マテ茶の会」「クルーベ・パパガイオ」イベント開催を支援

「楽しもう！ブラジル音楽 その②」(2月20日)

「ブラジルの世界遺産」(3月13日)

## 7. 国際交流活動支援事業

### ①助成金の交付（浜松市助成金）

浜松市内で活動する国際交流関係団体を支援するため、国際交流・多文化共生推進事業費補助金を交付した

### ②地域日本語推進事業（市委託；浜松市外国人学習支援センター事業）

天竜・浜北での日本語教育支援を行った

## 8. 情報提供事業

### ①機関紙（HICE NEWS）の発行（自主事業）

### ②CIR NEWSの配信（自主事業）

### ③ホームページの運営（自主事業）

### ④情報コーナーの設置

- 震災に関する多言語情報提供（自主事業）

東北地方太平洋沖地震多言語支援センターとの連携により、ポルトガル語・英語・中国語・韓国語・インドネシア語等による多言語での情報提供を行った

- 情報カウンターにボランティアを配置し、外国人市民・日本人市民に対し、必要な情報を提供する（市委託；浜松市多文化共生センター事業）

年間延べ提供数 外国人 3,469人、日本人 5,723人 合計 9,192人



## II. 公益事業 2

### 1. 日本語教育事業

#### ①外国人のための日本語教室（市委託；浜松市外国人学習支援センター事業）

協力団体；With U-Net

##### ●はじめての日本語

ひらがな、カタカナ、簡単な漢字と日常生活で最低限必要となる日本語会話を基礎から学ぶ（各期全 30 回、3 期のみ 22 回）

<月・水コース> 10：00～11：30

第 2 期 平成 22 年 8 月 25 日～12 月 15 日

受講者 延べ 429 人

第 3 期 平成 23 年 1 月 12 日～3 月 30 日

受講者 延べ 281 人

<火・木コース> 10：00～11：30

第 2 期 平成 22 年 8 月 24 日～12 月 9 日

受講者 延べ 678 人

第 3 期 平成 23 年 1 月 6 日～3 月 24 日

受講者 延べ 317 人



##### ●日常生活のための日本語

日本語が必要な生活の場面を設定し、その場面に応じた語彙や会話を実践的に学ぶ（全 23 回、3 期のみ全 22 回）

<月・水コース> 10：00～11：30

第 2 期 平成 22 年 8 月 30 日～12 月 20 日

受講者 延べ 169 人

第 3 期 平成 23 年 1 月 12 日～3 月 30 日

受講者 延べ 146 人

<火・木コース> 13：00～14：30

第 2 期 平成 22 年 8 月 26 日～12 月 14 日

受講者 延べ 314 人

第 3 期 平成 23 年 1 月 11 日～3 月 24 日

受講者 延べ 233 人

<親子コース> 10：00～11：30

第 2 期 平成 22 年 9 月 7 日～12 月 21 日

受講者 延べ 206 人

第 3 期 平成 23 年 1 月 7 日～3 月 25 日

受講者 延べ 121 人



●わいわいクラス

日本語レベルが中級～上級の人を対象に、より高度な日本語会話と地域の習慣などを学ぶ

<水・金コース> 13:00～14:30

第2期 平成22年9月3日～12月17日

受講者 延べ333人

第3期 平成23年1月7日～3月25日

受講者 延べ155人

②日本語学習支援ボランティア事業（市委託；浜松市外国人学習支援センター）

●日本語ボランティア養成講座

定住外国人への日本語学習支援を行うボランティアを養成する講座

協力団体；ネクスト

（各コース全19回）

<月コース> 14:00～15:30

第2期 平成22年11月1日～3月28日

受講者 延べ431人

<金コース> 10:30～12:00

第2期 平成22年10月29日～3月25日

受講者 延べ419人

●日本語ボランティアスキルアップ講座

- ・第8回～11回（集中講座）「地域共生社会づくりと日本語教育支援活動」

日時 2月19日

講師 森俊太（静岡文化芸術大学教授）、野山広（国立国語研究所准教授）、坂田英夫（雄踏地区自治会連合会長）、白井えり子（WithU-Net 代表）、松葉優子（ネクスト代表）、山本ヘレン（受講者代表）

受講者 100人

- ・第12回 「日本語教室を振り返る」

日時 3月14日

講師 HICE

受講者 6人

- ・第13回 「ボランティアの底力」

日時 3月28日

講師 坂本久海子（NPO 法人愛伝舎代表）

受講者 28人



●子ども学習支援ボランティア養成講座

外国人の子どもたちの放課後や教科学習支援を行うボランティアのための養成講座  
(各コース全12回)

<水コース> 10:30~12:00

第3期 平成23年1月12日~3月30日

受講者 延べ84人

<木コース> 14:00~15:30

第3期 平成23年1月6日~3月24日

受講者 延べ136人



### ③企業コーディネート（自主事業）

外国人を雇用する企業において企業内日本語教室をコーディネートした

企業名 平野ビニール工業株式会社

社会福祉法人天竜厚生会

テックメイト株式会社

## 2. 相談事業

### ①外国人市民のための生活相談（市委託；浜松市多文化共生センター事業）

言語	曜日	時間	件数
ポルトガル語	火曜日～日曜日	9:00~17:30	4,536
中国語	火曜日	13:00~17:00	178
スペイン語	水曜日	9:00~15:00	146
タガログ語	木曜日	13:00~17:00	950
英語	火曜日～金曜日	13:30~16:30	73
合計			5,883件

### ②中国残留邦人支援事業（市委託事業）

市内区役所（中・南・東）に中国語相談員を派遣した

### ③法律相談（自主事業）

毎月第4木曜日に弁護士による法律相談を行った

### ④税務相談（自主事業）

東海税理士協会浜松東支部・浜松西支部と連携し、確定申告の手続きなどの税務相談を行った

日程 平成23年2月2日、3日

### ⑤メンタルヘルス相談（市委託事業）

ブラジル人心理士によるポルトガル語でのメンタルヘルス相談を行った

### ⑥人材育成（ソーシャルワーク研修）（市委託；浜松市多文化共生センター事

業)

● ソーシャルワーク研修

通訳や相談員が、多種多様な通訳場面や相談に対応するために、専門的知識を習得し、外国人市民の生活支援にあたるためのノウハウや心構えを学ぶ研修の場を提供した

対象 各機関の相談員や通訳などで外国人の通訳や相談にあたるバイリンガル者  
ブラジル、ペルー、アルゼンチン、中国、フィリピン、日本

12月11日(土) 14:00~16:00	文化・習慣の違い ～カルチャーショック	日向ノエミア 東京外国語大学、慶應義塾大学、 上智大学元非常勤講師。	59名
平成23年3月5日(土) 14:00~16:30	通訳者のルールと倫理	よしとみしづよ 吉富志津代 NPO法人多言語センターFACIL(神戸)	58名

● ケース検討会

通訳や相談業務に携わる人材のスキルアップを目指し、日頃から通訳や相談員として活躍している参加者自身が直面している現場の状況を取り上げ、より適切な対応について検討していくことを目的に、その方法について学ぶ

対 象 通訳や相談の実践の場を持つバイリンガル者

ブラジル、ペルー、アルゼンチン、中国、フィリピン、日本

日時	テーマ	講師	参加者数
2月5日(土) 13:30~15:30	メンタル面で支援が必要な相談者への対応	浜松市発達相談支援センター・ルピロ	24名

### 3. 子ども支援事業

#### ①就学前外国籍児童学校体験教室 ぴよぴよクラス(自主事業)

遠州浜・佐鳴台・竜禅寺小学校にて、外国人児童のための学校体験教室を開催。子どもたちや保護者の不安軽減と異文化理解につながった

● 期 間

浜松市立遠州浜小学校 3/22(火)~3/25(金) 9:00~15:00

浜松市立佐鳴台小学校 3/23(水)~3/28(月)〈土日は除く〉9:00~15:00

浜松市立竜禅寺小学校 3/23(水)~3/28(月)〈土日は除く〉9:00~15:00

● 新1年生参加者数

浜松市立遠州浜小学校 9名

浜松市立佐鳴台小学校 2名

浜松市立竜禅寺小学校 8名

● 大学生参加者 31名(静岡文化芸術大学、静岡大学、浜松学院大学)

- 通訳  
ポルトガル語通訳 椎木豊美、柿本留美子、  
中国語通訳 片岡玉代  
スペイン語通訳 中村むつお

## ②外国人学校への日本語教員派遣

### (市委託；浜松市外国人学習支援センター事業)

市内6か所の外国人学校へ日本語教員の派遣を支援した

## 4. 地域共生モデル事業（市委託；浜松市多文化共生センター事業）

### ①各地域への個別支援 件数 6自治会

浜北区上島団地	草刈りやゴミ出しの案内を英語、タガログ語、中国語へ翻訳希望。
十軒町自治会	災害時の安否確認のための黄色い旗の説明をポルトガル語に翻訳希望
砂丘自治会	夏祭りの案内をポルトガル語に翻訳希望
横須賀自治会	夏祭りの交流イベントについて相談
佐鳴台地区	防災訓練へポルトガル語の通訳を派遣
佐鳴台団地	臨時総会へポルトガル語の通訳を紹介

### ②モデル地区・遠州浜への支援

日 程 12月5日（日）

防災訓練へ外国人住民への呼びかけ支援・当日の通訳支援（ポルトガル語・中国語）

### ③地域共生自治会会議の開催

浜松市内の外国人住民の多い自治会が集まり、外国人住民とともに作る地域づくりについて、先進事例を聞き、各自治会の情報交換を行った

日 時 平成23年2月26日（土）13：30～15：30

会 場 多文化共生センター

参加者 自治会数15 合計35名

内 容 ①愛知県営岩田団地自治会より講話「在住外国人とともに作る自治会活動」

②2グループに分かれて話し合い

浜松市内各自治会の取り組みとよりよい活動への情報交換

### III. 収益事業

#### 1. プロジェクト・ジュントス（市委託）

ジュントス安松教室（主にブラジル人の子どもを対象）

生徒数 50 人

ジュントス南部教室（主にフィリピン人の子ども・若者を対象）

生徒数 38 人

ジュントス三方原教室（主にベトナム人の子どもを対象）

生徒数 31 人

ジュントス学び直し教室（義務教育年齢を超過した若者を対象）

生徒数 45 人